

教えて!

医療・介護のこと

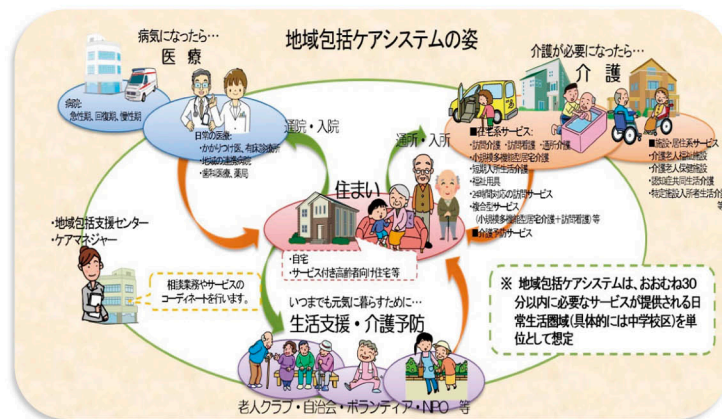
～地域包括ケアシステムとは～

団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**住まい・医療・介護・予防・生活支援**が一体的に提供される**地域包括ケアシステム**の構築を実現していくという国の政策です。

我々も皆さんの生活を支援していくために、このシステムを基に活動しています。ご利用の相談等がありましたら各事業所までご相談ください。

■お問い合わせ/

訪問看護リハビリステーションあい TEL 089-989-6181 ヘルパーステーションあい TEL 089-909-6680



最近の出来事

10月7日 難病講習会を行いました!

訪問看護リハビリステーションあいでは、松山市役所介護予防課から依頼を受け、神経難病の患者・家族を対象とした転倒予防講習をさせて頂きました。病気の基礎情報や特徴を説明した後は、一緒に転倒予防体操を行いました。参加者の皆さんからは活発に質問を頂き、大変有意義な会になりました。

当事業所では定期的に症例検討会を実施しております。おおぞら病院脳神経センター長の富田仁美先生にも毎回参加頂き医師からの意見を頂きながら、より良い訪問看護に繋がるよう全員が意見を出し合います。重度化・多様化・複雑化していく我が国の在宅ケアに対して、全員が一丸となり質の高い訪問看護を提供できるよう研鑽に励んでおります。



10月26日 非常食を使って防災訓練を行いました!



当院では、台風や地震等の自然風水害により水や電気などが使えなくなる場合を想定し、3日分の非常食を備蓄しております。

院内の各部署の代表者で構成されている防災委員会と給食委員会の委員が主体となってレトルト容器に入っている非常食と飲み水を提供する訓練を行いました。備蓄している場所から患者さんに提供するまでの手順の確認をするとともに、スタッフが試食を行いました。今回の訓練で「手順の見直しが必要」「レトルト容器のままでは食べにくい」「患者さんの嚥下状態によっては食形態に問題がある」などの課題が見つかりました。今後、多職種で課題の対策を検討し、どのような有事の時も、円滑に患者さんに食事の提供ができるよう努めます。

- 基本方針
1. 患者さん中心の医療 「笑顔であいさつ」を心掛け、患者さん中心の心の通った医療を行います。
 2. 質の高いチーム医療 「専門職としての知識・技術の向上」に努め、質の高いチーム医療を実践します。
 3. 地域に貢献できる医療 「ともに生きる」の精神で、地域の皆さまと共に安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。



【電車利用】
 ●伊予鉄市内電車・城北線 萱町六丁目駅 下車徒歩 5分
 ●伊予鉄郊外線・高浜線 古町駅 下車徒歩 10分
 【バス利用】
 ●伊予鉄バス・運転免許センター線 北宮西町バス停下車 徒歩 3分

愛媛県松山市六軒屋町 4-20
 TEL 089-989-6620

おおぞら病院



おおぞら病院ホームページ QRコード



理念

私たちは、地域の皆さまに親しまれ、信頼され、満足される病院を目指します



Vol.25 2021.1

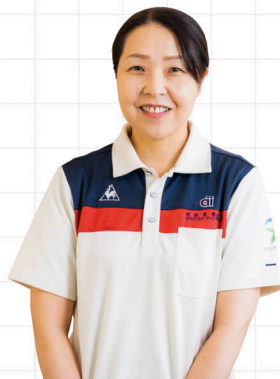
ご自由にお持ち帰りください。



〈特集〉数字で見る おおぞら病院 〈在宅部門〉

●教えて! 医療・介護のこと「地域包括ケアシステム」

〈特集〉 数字で見る おおぞら病院 在宅部門



当法人の在宅部門は「訪問看護リハビリステーションあい」と「ヘルパーステーションあい」、「おおぞら病院訪問リハビリテーション」があります。おおぞら病院を退院、通院されている方はもちろん、他院にかかられている方も多く訪問しています。訪問看護リハビリステーションあいでは、介護保険または医療保険を利用し看護師が自宅に伺い必要なケアを行います。また必要に応じてセラピストによるリハビリも実施することができ、身体機能・能力の維持向上に努めます。おおぞら病院訪問リハビリテーションは、おおぞら病院に通院している患者さんを対象に機能改善を目的にリハビリを提供します。これからもご利用者、ご家族が安心して療養生活が送れるようお手伝いをしていきますので宜しくお願い致します。

訪問看護リハビリステーションあい 所長 増田 広子

訪問看護リハビリステーションあい

■ スタッフ総数 (2020年4月1日現在)

- 看護師 5名 (管理者含む 産休1名)
- リハビリ 理学療法士 6名 / 作業療法士 1名
- 助手 1名

■ 資格 (2020年4月1日現在)

- 在宅褥瘡予防管理師 1名
- 認定理学療法士 (地域) 1名
- 愛媛県糖尿病療養指導士 1名



■ 月間利用者数 (2020年11月末現在)

介護 73名 / 予防 41名 / 医療 21名

■ 月間利用件数 (2020年11月末現在)

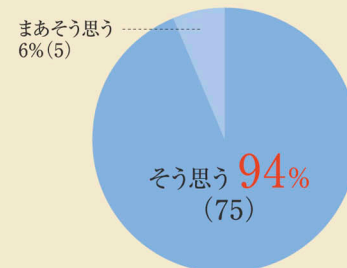
看護 344件 / リハビリ 645件

利用者様へのアンケート結果〈令和2年度〉

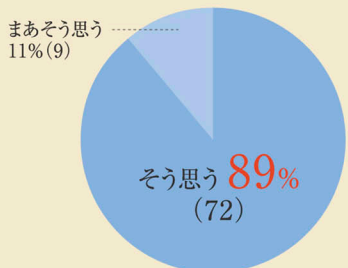
すべての集計結果はこちらからご覧いただけます▶



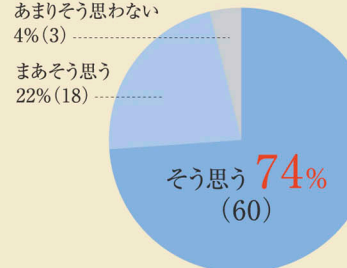
1. 訪問する職員の言葉使いや態度は良いですか?



2. 訪問する職員は話をよく聞いてくれますか?



3. 看護またはリハビリに満足していますか?



利用者さんからの言葉を頂きました!

いつもありがとうございます。困った時に、頼れるところがある事はとても心強いことです。

せっかく慣れてきたところに担当が変更して困る。

新しい目線でサービス提供することで、サービスの質を確保することができるように職員の交代をしております。ご理解をお願いします。

機能練習を重点的にしてほしい。

目標に応じてリハビリ内容を検討しており、機能練習だけでは目標が達成できないこともあります。定期的に機能・能力を測る評価をしながら適切な練習を実施しております。

毎年アンケートにご協力頂き感謝しております。



訪問看護リハビリステーションあい 理学療法士 チーフ 竹縄 竜二

「ヘルパーステーションあい」は、要介護認定された方を対象に訪問サービスを行う事業所です。ヘルパーが自宅を訪問し、食事や掃除、洗濯、買い物などの生活援助や入浴、オムツ交換などの身体介助をさせて頂いております。利用者さまの個々の状態に合わせて、寄り添うサービスを提供し、出来ないところはお手伝いしながら一緒に、一日でも長く安心して在宅生活が過ごして頂けるよう支援させて頂きま。今現在も、15年以上ご利用いただいている利用者さまもおられ、これからも利用者さまに愛されるヘルパーステーションを目指して頑張ります。

ヘルパーステーションあい 所長 村上 理枝子



ヘルパーステーションあい

■ スタッフ総数 (2020年4月1日現在)

- 常勤 (サービス提供責任者) 4名 (管理者含む)
- 登録ヘルパー 20名

■ 資格 (2020年4月1日現在)

- 介護福祉士 15名
- 初任者研修修了者 9名



■ 月間利用者数 (2020年11月末現在) **124**名
(介護 45名 / 予防 79名)

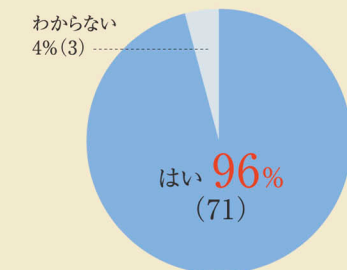
■ 月間訪問件数 (2020年11月末現在) **870**件

利用者様へのアンケート結果〈令和2年度〉

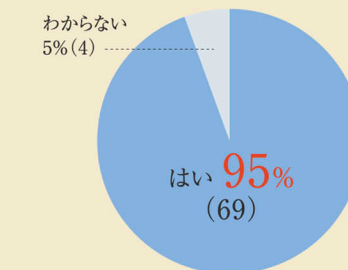
すべての集計結果はこちらからご覧いただけます▶



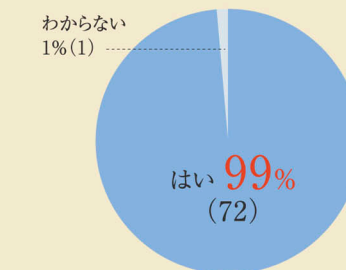
1. 職員の言葉遣いや態度は、丁寧で気持ちのよいものですか?



2. 職員が提供するサービスの質や技術に満足していますか?



3. ヘルパーステーションあいを引き続き利用したいですか?



利用者さんからの言葉を頂きました!

ヘルパーさんが来てくださってから、ちゃんと栄養が取れて元気になりました。あったかいお料理を作ってくれてありがとう。

ヘルパーさんが訪問してくれるようになってから、外に出てみようかと心が明るくなりました。

あいさんは伝えたい事は迅速に対応していただき感謝しています。仕事が早いです。

ヘルパーさんに愚痴を言っても、笑い飛ばしてくれるのでありがたいです。

慣れたヘルパーさんがいいので、交代させないでほしい。

基本的に半年から一年で交代するシステムをとっております。それは一人の利用者さんに複数の職員が関わることで、スムーズに訪問が継続できるからです。ご理解のほどよろしくお祈りします。

あけましておめでとうございます。新年にあたり、「今年はいい年になりますように」と心から思われたのではないのでしょうか。新型コロナウイルス感染拡大は、皆さん大変不安に感じられていることと思います。当院でも感染予防のため、ご家族の面会を制限させて頂いておりご迷惑をおかけしております。入院されている患者さんにとってご家族との面会は憩いのひと時であり、在宅復帰に向けて一緒に考えることができる大切な時間です。短い時間での面会ではわからない状況を、必要時リハビリの動画を提示するなど、少しでも退院への不安をなくせるように患者さんとご家族に寄り添っていきたくと考えております。感染予防は医療者だけでなく患者さんとご家族も一緒になって取り組むことが大切であり、この大変な時期をみんなで乗り越えていきたいと思っております。

看護部長 後藤 美佳

